

Energy Policy Roundtable

第一回 新しい時代のエネルギー政策構築に向けて

21th of February 2012

東京大学政策ビジョン研究センター

共催: 公共政策大学院



©2012 Policy Alternatives Research Institute

Energy policy Roundtable 2012

パネルディスカッション

15:00-16:00

田中 伸男 前IEA事務局長、現エネルギー経済研究所 特別顧問

森田 朗 東京大学大学院 法学政治学研究科 教授

中谷 和弘 東京大学大学院 法学政治学研究科 教授

佐藤 光三 東京大学大学院 工学系研究科 教授

芳川恒志 政策ビジョン研究センター併任
東京大学公共政策学連携研究部 特任教授



© 2012 Policy Alternatives Research Institute

東アジアエネルギー効率化ロードマップ計画 (Energy Efficiency Roadmap Formation Project)



1. 東アジア首脳会議(EAS : East Asia Summit)の下
ERIA (東アジア・アセアン経済研究センター) と
東京大学政策ビジョン研究センターが実施
 - 2010年11月～ ラオスをフィールドとして実施
 - 2011年8月 第一回エネルギー効率化会議で中間報告
 - 2011年9月 EASエネルギー大臣会合で報告
 - 2012年4月 フィールドとしてミャンマーを加える計画をスタート
2. アジア地域におけるエネルギー消費の伸びと
エネルギー効率化の重要性、この分野での協力の必要性
 - エネルギー安全保障や経済の低炭素化に貢献し、
経済発展や国民生活の安定に寄与
 - 各国の経験や知識・技術を共有
 - 共通の政策、技術ベースを構築し、将来シナリオを策定

©2012 Policy Alternatives Research Institute

エネルギー政策分野における エビデンス・ベースド・ポリシーメーカーキング



- 科学的知見の活用とエビデンスに基づいた政策論争
 1. 客観的で信頼できるデータの収集と共有
 2. 世界の情勢分析を踏まえた議論
 3. 冷静な現状認識をベースにした政策選択肢の提示
 4. 意識と仕組みの重要性



政策の透明性向上による政策の客観性確保
国際比較、協力の潜在力が拡大

©2012 Policy Alternatives Research Institute